

一般質問

7名が登壇 市政を問う

*この一般質問は6月13日に行われたものです。

一般質問

・少子化対策の現状と課題について



阿南澄男

問 若い世代にとって、「住みやすい、育てやすい」環境が整っているのか

答 27年度から出生数の増加や地域経済の活性化を図るため、新たな子育て支援事業として第2子以降の出産を対象とした「出産奨励金支給事業」を開始しました。それまで減少傾向にあった出生数は、28年度には、微増に好転したものの、29年度には減少に転じ厳しい状況です。

29年度には、子供を安心して産み育てることができるよう、就学前の子供を養育している世帯に対し、月額5千円を支給する「子育て応援手当支給事業」を開始しましたが、当事業による効果については、今後、検証・分析していきます。

問 これからまた2、3年かけて検証し、その結果がでて手を打ったのでは4、5年くらいは経ってしま

います。検証を待つ前に、何らかの方策をとっていく必要があるのでは

答 子育て支援は喫緊の問題と捉えています。福祉全体の問題として捉え、出生率が伸びる市町の事例を学びながら、全国的に視野を広げ、子育て支援の先進事例を学んでいきたいと考えています。



子育て教室の様子